

前々前々散回します!!

一番気持ちが悪かったのは僕でした。つい怒りや悲しさに先行し、自分の思いを皆の人にぶつけてしまう形になり、反省しています。TVやニュースに振り回されて、いきどおり、いきまゝだったのは僕でした。

自作自演と解り、2つながら、映像を見れば、自分の中にも自作自演を感ずることに気がきました。

“そんな気”になら、2つしました。

事実上、戦争はむしろ必要、2つするので、これはまじろくな事実です。

戦争も、人内の成長、進化にゆく上での必要悪だ”という意見も聞きました。

また、平和、戦争、賛成、反対、yes、no、といった単層的な二者択一の発想だけでなく、その間にある、中庸という部分にこそ答えがあるというお話も聞きました。

ある意味、何に迷ってもつらな、というのは中庸に居る、いつもどちらかに傾くでも同じ気持ちでいられる、ある意味、悟りの状態。しかし、その方の意見では、悟りはゴールではなく、スタートだ”と言っていました。

いつも中庸に居る、良い悪いの判断をしない。その上で自分は何をすべきか、と。

自分がわかちあえる事こそが、その人が、神様から考えられた使命。そのためにまじろい夢中になることこそ人生を成し遂げ

られた事が最々、自分にも他人にも役に立つ方法だと  
アドバイスをくれました。

何とか楽しんで.. 行きたくなる.. 面白い.. 不安になる  
というは、直情的.. 魂が嬉しくなる.. 喜びです。

魂が嬉ぶことだけが夢我夢中になることだ生きる。これ。

その人を輝かせて、人の役に立つ。進化していくことだと  
受けとめました。

この場に居て、この喜びを生きている役割。

会社の役職とか、お金のための仕事とか、好きでも嫌いの  
やっている事は、その人じゃなくとも出来ることとあり。

その人じゃなくとも出来る事を、していると、自然に今の資本主義  
経済からドロップアウトしてやれ人が増え、お金優先、利益優先  
の価値観より脱却できるのではな.. でしょうか。

自分は自分がわかると楽しんでやる事をやると、お金とその  
時内が支配、操縦されることに違和感を覚えます。

これ以上の至福はな.. のに、これ以上、せ.. 出られません。

喜びがもうあればそれだけでいい.. と心虚感、思いま。

どう思えるのか、好きで仕事をやっていると、何かイヤな事があるも  
集、越えられたし、また、それをやると元気になり、他の人とそ元氣  
を循環する事ができる、もうこれしかないのでは、

この喜びを共有すること、悪意をぶっしょくできるのでは、

さあ、我々の時代がやってきました。僕も相当、今回のことについて  
思ったが、もう直し、中庸にままた、これからは、自分次第。

自分の内面が可なりかまかぬわらている。自分の内面と自分。  
うすうすの言うこと、堂々堂々、中山康直氏に感謝します。